

令和4年度青森市指定管理者選定評価委員会 会議概要
（「指定管理者制度導入の適否」に係る審査）

1 開催日時 令和4年5月9日（月） 14：55～15：09

2 開催場所 青森市役所 議会棟4階 第2委員会室

3 対象施設 青森市浪岡大杉公民館、大杉公園

4 出席者

(1) 選定評価委員 委員長 舘山 公 (企画部次長)
副委員長 工藤 拓実 (総務部次長)
委員 池田 享誉 (青森公立大学准教授)
委員 兼平 浩美 (東北税理士会青森支部税理士)
委員 柴田 一史 (税務部次長)
委員 奈良 英文 (経済部次長)
委員 中村 敦 (農林水産部次長)

(2) 施設所管課 教育委員会事務局 浪岡教育課 課長 石村 淳
主幹 中村 篤
主査 小笠原 晶子
主事 石村 瑞希
浪岡振興部 都市整備課 課長 沢田 和則
主幹 佐々木 一成
主査 堰野端 隆綱

(3) 制度所管課 企画部 財政課 副参事 阿部 有一郎
主幹 宮崎 恭次
主査 盛 将秀

5 案件 「指定管理者制度導入の適否」に係る審査について

6 審査結果 全委員異議なく、全会一致で以下のとおり了承された。

- (1) 指定管理者導入の適否：適
- (2) 指定期間：5年
- (3) 利用料金制：なし
- (4) 募集形態：非公募
- (5) グルーピングの適否：適（2施設一括管理）

7 主な質疑内容

委員：大杉公民館について、常駐職員は3人か。それとも、職員数が3人で、常駐人数が異なるのか。

施設所管課：職員数は3人で、常駐人数が2人という体制である。

委員：大杉公民館について、それほど多くの利用者数を見込めない状況と思われるが、講座の回数を増やすなど、より利用されるための工夫が必要ではないか。

施設所管課：地域の実態に即した講座を企画するなどしながら、より利用されるよう工夫してまいりたい。